

令和6年3月27日
記者発表資料

人事異動の概要（令和6年4月1日）

1 主な人事異動

（1）特別職

副知事	平田良徳	(ひらた よしのり)	(総務局参事監(働き方改革担当)兼政策局参事監(特定課題担当)) (再任用)
副知事	橋本和也	(はしもと かずや)	(福祉子どもみらい局参事監(子ども企画担当)) (再任用)

（2）本庁機関

（理事級）

議会局長	浦邊哲	(うらべ さとし)	[理事級昇任]
------	-----	-----------	---------

（局長級）

くらし安全防災局長	三浦昌弘	(みうら まさひろ)	[くらし安全防災局副局長兼総務室長]
文化スポーツ観光局長 兼 拉致問題担当局長	篠原仙一	(しのはら のりかず)	[横須賀三浦地域県政総合センター所長]
県土整備局長	西山俊昭	(にしやま としあき)	[藤沢土木事務所長] (一般土木)
企業局長	大内禎	(おおうち ただし)	[企業局技監兼利水電気部長] (一般土木)
人事委員会事務局長	新川容子	(しんかわ ようこ)	[人事委員会事務局副局長兼総務課長]
労働委員会事務局長	林真由美	(はやし まゆみ)	[政策局知事室長]
いのち・未来戦略統括官 兼 政策局いのち・未来戦略本部室長	杉山力也	(すぎやま りきや)	[政策局いのち・未来戦略統括官兼政策局いのち・未来戦略本部室長]
基地対策担当局長 兼 政策局基地対策部長	三森基康	(みもり もとやす)	[政策局参事監兼基地対策部長]
労務担当局長	船山竜宏	(ふなやま たつひろ)	[総務局副局長兼総務室長]
スポーツ担当局長	三枝茂樹	(さえぐさ しげき)	[スポーツ局長]
共生担当局長	山本千恵	(やまもと ちえ)	[福祉子どもみらい局福祉部長]
県立高校改革担当局長	田熊徹	(たぐま とおる)	[福祉子どもみらい局副局長]
教育監	濱田啓太郎	(はまだ けいたろう)	[教育局教育参事監(学校教育担当)]

(3) 出先機関

(局長級)

横須賀三浦地域県政総合センター所長

大場 勇人 (おおば はやと) [国際文化観光局副局長兼総務室長]

県西地域県政総合センター所長 柳 瀬 敦 (やなせ あつし) [産業労働局副局長兼総務室長]

東京事務所長 水 町 友 治 (みずまち ともはる) [共生担当局長]

2 人事異動のポイント ※職名及び氏名は、異動発令がある者のみ記載しています。

(1) 子ども・子育て施策の推進

全ての子どもが健やかに成長し、県民が安心して子どもを生み、育てることができる社会の実現を目指し、結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援やあたたかいコミュニティの創出に向けた取組を推進するため、新たに子ども企画担当課長を設置するなど、子ども・子育て施策の推進体制を強化します。

福祉子どもみらい局参事監 (子ども企画担当)

本 間 健 志 (ほんま たけし) [福祉子どもみらい局共生推進本部室長]

福祉子どもみらい局子どもみらい部子ども企画担当課長

大 山 由 紀 子 (おおやま ゆきこ)

[福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課課長代理 (子ども企画担当)]

(2) 当事者目線の障がい福祉の実現

当事者目線に立った障がい福祉の実現を目指し、県立障害者支援施設における生活を支えるサービスの更なる充実強化を図るため、中井やまゆり園に参事監級の園長を配置するとともに、新たに福祉職の副園長を設置し、副園長2人体制とします。また、県立障害者支援施設の独立行政法人化に向けた準備等を進めるため、新たに独立行政法人化担当課長を設置するなど、当事者目線の障がい福祉の実現に向けた体制を強化します。

再掲 共生担当局長 山 本 千 恵 (やまもと ちえ) [福祉子どもみらい局福祉部長]

中井やまゆり園長 井 上 一 (いのうえ はじめ) [福祉子どもみらい局参事監(障害者支援改革担当)]

福祉子どもみらい局共生推進本部室長

富 岡 傑 (とみおか すぐる) [政策局のち・未来戦略本部室事業推進担当部長]

福祉子どもみらい局福祉部長 大 澤 靖 史 (おおさわ やすし)

[福祉子どもみらい局生活困窮者対策担当部長兼福祉子どもみらい局福祉部生活支援課長] (福祉)

福祉子どもみらい局参事 兼 障害サービス課長

高 橋 朋 生 (たかはし ともお) [福祉子どもみらい局福祉部障害サービス課長] (福祉)

福祉子どもみらい局共生推進本部室当事者目線障害福祉担当課長

篠 崎 健 一 (しのざき けんいち) [県土整備局総務室管理担当課長]

福祉子どもみらい局福祉部独立行政法人化担当課長

吉 田 信 雄 (よしだ のぶお) [中井やまゆり園長]

中井やまゆり園副園長 鈴 木 千 秋 (すずき ちあき) [福祉子どもみらい局福祉部障害サービス課副課長] (福祉)

中井やまゆり園生活支援部長 為 田 徹 (ためだ とおる) [中井やまゆり園支援企画担当部長] (福祉)

(3) 行ってみたい神奈川の魅力づくり

国際文化観光局とスポーツ局を統合して設置する文化スポーツ観光局において、「観光により地域が輝く神奈川」の実現を目指すとともに、東京2025デフリンピックを契機とした障がい者スポーツの推進のため、スポーツ課内に新たに健康・パラスポーツ推進室を設置するなど、神奈川の魅力づくりに向けた推進体制を強化します。

再掲 文化スポーツ観光局長 兼 拉致問題担当局長

篠原 仙一 (しのはら のりかず) [横須賀三浦地域県政総合センター所長]

再掲 スポーツ担当局長

三枝 茂樹 (さえぐさ しげき) [スポーツ局長]

文化スポーツ観光局副局長 兼 文化スポーツ観光局総務室長

吉田 美和子 (よしだ みわこ) [教育局生涯学習部長]

文化スポーツ観光局グローバル戦略担当部長

脇坂 道裕 (わきさか みちひろ) [産業労働局産業部産業振興課長]

文化スポーツ観光局マグカル担当課長

小坂橋 未紀 (こいたばし みり) [歴史博物館企画情報部長]

文化スポーツ観光局スポーツ課健康・パラスポーツ推進室長

松田 剛志 (まつだ つよし) [教育局行政部教職員人事課副課長]

文化スポーツ観光局観光課長

橋本 伸一 (はしもと しんいち) [総務局財政部資金調査担当課長]

文化スポーツ観光局観光地域連携担当課長

横山 弘 (よこやま ひろし)

[(一財)日本健康開発財団 採用] (特定任期付職員)

(4) 地域の移動を支える交通サービスの確保

鉄道やバス交通等に関する既存の取組みに加え、ライドシェアや海上交通などの新たな交通政策を推進するため、交通企画課の名称を交通政策課に変更するとともに、新たに特定交通政策担当部長を設置するなど、地域の移動を支える交通サービスの確保に向け、体制を強化します。

県土整備局都市部長

近藤 修宏 (こんどう のぶひろ)

[県西土木事務所小田原土木センター所長] (一般土木)

県土整備局特定交通政策担当部長

柏木 剛 (かしわぎ つよし)

[環境農政局脱炭素戦略本部室長]

県土整備局都市部交通政策課長

最上 祐紀 (もがみ まさのり)

[県土整備局都市部交通企画課副課長] (一般土木)

(5) 「災害に強いかながわ」の実現

孤立化対策、要配慮者対策、防災におけるDXの推進、効果的な普及啓発など、重点的に取り組む対策を含めた新たな地震防災戦略の策定等のため、新たに参事監(防災担当)や消防保安担当部長を設置するなど、「災害に強いかながわ」の実現に向け、体制を強化します。

くらし安全防災局参事監(防災担当)

佐川 範久 (さがわ のりひさ)

[くらし安全防災局長] (再任用)

くらし安全防災局危機管理担当部長

吉田 壮介 (よしだ そうすけ)

[防衛省 採用] (特定任期付職員)

くらし安全防災局消防保安担当部長

大場 教子 (おおば のりこ) [総務省消防庁 割愛採用] (化学)

くらし安全防災局防災部危機管理防災課長

石渡 勝志 (いわた かつし) [くらし安全防災局防災部消防保安課長]

くらし安全防災局防災部防災企画担当課長

山本 武史 (やまもと たけし) [くらし安全防災局防災部危機管理防災課副課長]

くらし安全防災局防災部応急対策担当課長

佐原 利緒 (さはら としお) [R6.3 県警察本部より出向]

くらし安全防災局防災部消防保安課長

佐藤 徹 (さとう とおる) [議会局管理担当課長兼議会局総務課副課長]

(6) DXの推進体制の強化

デジタルの力を活用しながら県民目線に立った行政改革を推進するため、新たにデジタル戦略担当部長やデジタル行政改革担当部長を設置するなど、誰もが安心して暮らせるやさしい社会の実現に向けた推進体制を強化します。

総務局デジタル戦略本部室デジタル戦略担当部長

齊藤 源一郎 (さいとう げんいちろう) [総務局デジタル戦略本部室デジタル戦略担当課長]

総務局組織人材部長 兼 総務局デジタル戦略本部室デジタル行政改革担当部長

小林 真人 (こばやし まさと) [総務局組織人材部長]

総務局デジタル戦略本部室デジタル戦略担当課長

宮寺 通寿 (みやでら みちとし)

[総務局デジタル戦略本部室室長代理 (デジタルサポート担当)]

3 女性職員の登用

女性職員の積極的な登用を進めており、今回、管理職手当受給者（全任命権者）に新たに26人の女性を登用しました。

知事部局における、管理職手当受給者は106人で、管理職手当受給者に占める女性の割合は昨年度から0.5ポイント増の22.4%となりました。

○管理職手当受給者に占める女性職員の割合等 ()内は、令和5年6月1日現在

	全任命権者(※)	うち知事部局
管理職手当受給者 (①)	615 (614)	474 (475)
うち女性の人数 (②)	119 (115)	106 (104)
管理職手当受給者に占める女性職員の割合 (②/①)	19.3% (18.6%)	22.4% (21.9%)

(※) 教員と警察職員を除く

(参考) 平成22年4月1日時点の管理職手当受給者に占める女性割合 (知事部局) 6.2%

4 幅広い人材の登用及び採用

(1) 幹部職ポストへの登用

再掲 くらし安全防災局危機管理担当部長

吉田 壮介 (よしだ そうすけ) [防衛省 採用] (特定任期付職員)

再掲 くらし安全防災局消防保安担当部長

大場 教子 (おおば のりこ) [総務省消防庁 割愛採用] (化学)

県土整備局住宅企画・建築安全担当部長

北田 透 (きただ とおる) [国土交通省 割愛採用] (建築)

平塚看護大学校長

佐藤 裕季子 (さとう ゆきこ) [(地独)神奈川県立病院機構 採用] (専任教員)

産業技術短期大学校長

工藤 伸弘 (くどう のぶひろ) [(株)日立製作所 採用] (特定任期付職員)

再掲 くらし安全防災局防災部応急対策担当課長

佐原 利緒 (さはら としお) [R6.3 県警察本部より出向]

くらし安全防災局くらし安全部くらし安全交通課長

野口 信行 (のぐち のぶゆき) [R6.3 県警察本部より出向]

再掲 文化スポーツ観光局観光地域連携担当課長

横山 弘 (よこやま ひろし) [(一財)日本健康開発財団 採用] (特定任期付職員)

よこはま看護専門学校長

杉山 恵子 (すぎやま けいこ) [(地独)神奈川県立病院機構 採用] (専任教員)

(2) 多様な経験・資格を持つ職員の採用

- ・中途採用 (キャリアフリー採用) 47人
- (参考) 就職氷河期世代の採用 5人
- ・経験者採用 39人

5 他自治体への支援

(1) 被災地域に対する支援

被災地域に対する支援のため、専門的知識や実務経験を有する方を任期付職員として採用し、岩手県、宮城県、福島県、熊本県及び石川県の自治体に派遣します。

- ・令和6年度派遣予定者数 計68人 (継続派遣者を含む)
- 一般事務21人、総合土木38人、建築7人、林業1人、保健師1人

(2) 市町村の持続可能な行政サービスの提供に向けた支援

県内市町村において、保健師や土木職などの専門人材の確保が困難となっている状況を踏まえ、市町村の持続可能な行政サービスの提供に向けた支援のため、令和2年度から開始した取組みで、12団体へ12人派遣します。(継続派遣者を含む)

- ・新規派遣予定者数 計2人
- 保健師1人 (箱根町)、土木職1人 (葉山町)

6 人事交流の推進

他団体の先進事例や行政手法を学び、コスト意識や経営感覚を身につけることなどを目的として、民間企業、国、地方公共団体等との人事交流を積極的に行います。

(1) 民間企業への派遣 (R6. 4. 1現在)

- ・ 民間企業 5 社へ 6 人 (新規 6 人)
(横浜銀行、東京海上日動火災保険、テレビ神奈川、電通、京浜急行電鉄)

(2) 団体への派遣 (R6. 4. 1現在)

- ・ 13 団体へ 27 人 (新規 15 人、継続 12 人)
(宮ヶ瀬ダム周辺振興財団、全国知事会、日本宝くじシステム、地方税共同機構、神奈川県観光協会、2027年国際園芸博覧会協会、全日本ろうあ連盟、神奈川県後期高齢者医療広域連合、建設資源広域利用センター、日本下水道事業団、日本建築センター、日本水道協会、公営電気事業経営者会議)

(3) 国への派遣 (R6. 4. 1現在)

- ・ 10 省庁へ 19 人 (新規 14 人、継続 5 人)
(内閣府、総務省、消防庁、外務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、水産庁、経済産業省、国土交通省)

(4) 都道府県交流・市町村交流 (R6. 4. 1現在)

- ・ 県から他都道府県へ 2 人 (新規 2 人)
- ・ 他都道府県から県へ 2 人 (新規 2 人)
- ・ 県から市町村へ 36 人 (新規 19 人、継続 17 人)
- ・ 市町村から県へ 47 人 (新規 26 人、継続 21 人)

7 人事異動の規模

全任命権者で総数 3, 697 人の異動

(単位：人)

区 分	知事部局	企 業 庁	教育委員会	その他	合 計
理事級	0 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (3)
局長・参事監級	26 (28)	2 (1)	4 (5)	3 (2)	35 (36)
部長・参事級	39 (45)	8 (3)	7 (6)	1 (1)	55 (55)
課長級	301 (280)	40 (40)	44 (41)	4 (6)	389 (367)
その他級	2,409 (2,308)	285 (280)	471 (553)	52 (46)	3,217 (3,187)
合 計	2,775 (2,664)	335 (324)	526 (605)	61 (55)	3,697 (3,648)

※ 組織再編に伴う異動を含む。「教育委員会」には教員を含まない。

※ () 内は、令和 5 年 4 月 1 日及び令和 5 年 6 月 1 日付けの人事異動者数合計

【過去の異動規模】

年度	異動年月日	異動者数 (単位：人)
R 2	R 2年4月1日	3, 296
R 3	R 3年4月1日	3, 461
R 4	R 4年4月1日	3, 463
R 5	R 5年4月1日	1, 041
	R 5年6月1日	2, 607

8 採用と退職

○令和6年4月1日付け新規採用者数 (予定) (単位：人)

区 分	知事部局	企業庁	教育委員会	その他	合 計
公募試験 (I 種)	190 (171)	22 (20)	30 (20)	4 (6)	246 (217)
公募試験 (III 種)	9 (8)	4 (8)	1 (2)	0 (0)	14 (18)
免許資格職	71 (64)	0 (0)	6 (2)	0 (0)	77 (66)
障がい者選考	4 (6)	1 (1)	5 (6)	0 (0)	10 (13)
中途・経験者	74 (56)	3 (5)	7 (3)	2 (0)	86 (64)
その他	48 (34)	1 (2)	29 (28)	0 (0)	78 (64)
合 計	396 (339)	31 (36)	78 (61)	6 (6)	511 (442)

※ () 内は、令和5年4月1日付け採用者数

○令和6年3月31日付け退職者数 (予定) (単位：人)

退職者理由	知事部局	企業庁	教育委員会	合 計	
定年退職	3 (207)	0 (28)	6 (46)	9 (281)	
勸奨退職	50 (53)	3 (5)	7 (15)	60 (73)	
自己都合等退職	110 (64)	12 (4)	17 (4)	139 (72)	
合 計	163 (324)	15 (37)	30 (65)	208 (426)	
合計の内訳	理事級	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)
	局長・参事監級	10 (3)	2 (0)	2 (3)	14 (6)
	部長・参事級	7 (16)	1 (3)	0 (3)	8 (22)
	課長級	23 (55)	4 (10)	1 (6)	28 (71)
	その他級	123 (249)	8 (24)	27 (53)	158 (326)

※ () 内は、令和5年3月31日付け退職者数

※ 定年年齢の引上げに伴い、60歳定年退職者はいない。

問合せ先

神奈川県総務局組織人材部人事課
課長代理 本田
人事グループ 柴山
電話 070-1548-4735 (045-210-2154(直通))